

ここ地域福祉通信

Vol.35

伊勢市 福祉生活相談センター ☎21-5712 FAX21-5555

生活サポートセンターあゆみ(八日市場町13-1) (福祉健康センター・1階)	☎63-5224	FAX 27-2412
地域福祉課	☎63-5334	FAX 27-2415
中部支所(八日市場町13-1)	☎27-2425	FAX 27-2412
東部支所(二見町茶屋456-2)	☎43-5551	FAX 43-4427
西部支所(小俣町元町536)	☎27-0509	FAX 27-0570
北部支所(御園町長屋2767)	☎22-6617	FAX 22-6604
伊勢市ボランティアセンター・げんこころーむ(小木町曾祢538) (イオンタウン伊勢ラパーク・2階)	☎63-6370	FAX 65-6121

伊勢市社会福祉協議会

伊勢社協

検索



<https://ise-shakyo.jp>

募金百貨店プロジェクト協力企業・事業所44社(令和3年12月現在)

- ・有限会社アットホーム
- ・石川商工株式会社
- ・有限会社五十鈴勢語庵
- ・伊勢創作ビストロミルポワ
- ・伊勢とこわかや株式会社
- ・伊勢日軽アルミ建材株式会社
- ・伊勢法律事務所
- ・イセヤ
- ・イタリア料理 ラ・ミア・ヴィータ
- ・旨家どんぐり
- ・Ancient Age
- ・エクノフ株式会社
- ・有限会社エコスム
- ・北村物産株式会社
- ・有限会社キャリオン
- ・行政書士やまぐち事務所
- ・有限会社クリーンサービス浜口
- ・株式会社コムデック
- ・ジャンティーユ レストラン
- ・一般社団法人照公社
- ・勢州みずしま株式会社
- ・西洋料理 ぼうがっいっぽん
- ・デザート工房 シャロン
- ・鉄板フレンチ ラターブル ダキ
- ・中むら
- ・なかむら建設株式会社
- ・「眠り屋」ヒラマツ
- ・ぱすたRakuen
- ・パセプション
- ・パン・ド・ミ
- ・ビストロ・ブータントラン
- ・Pizzeria&cafe オルソ
- ・船谷建設株式会社
- ・船谷ホールディングス株式会社
- ・プラスリードーフアン・イーヴル
- ・flower shop entto&grim
- ・フレッシュみえかつ
- ・有限会社丸京家具
- ・三重ダイハツ販売伊勢小俣店
- ・安田・野末司法書士事務所
- ・柚クッチーナ ナチュラルーレ
- ・株式会社ライフサポート
- ・レストラン ルサンク
- ・和牛石アミ焼肉たまちゃん

(敬称略・五十音順)

三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクトとは、企業や事業所が寄付つき商品やサービスを販売した売り上げの一部を募金とし、その募金の全額が市内の福祉活動に還元されるものです。

このプロジェクトで集められた募金は、誰もが気軽に集える地域の「居場所づくり」のために使わせていただいています。

三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクト



企業・地域住民・共同募金の3者による

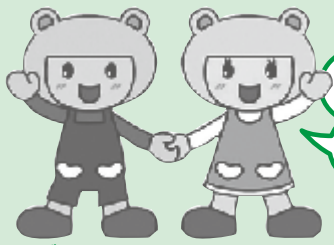
Win&Win&Winの関係をづくります!



各企業・事業所の詳しい募金内容については、リーフレット(伊勢市社会福祉協議会各支所・公共施設などに設置)または、同協議会のホームページをご覧ください。

伊勢市社会福祉協議会 検索

問い合わせ 伊勢市社会福祉協議会 地域福祉課
(☎63-5334 FAX 27-2415 ✉ iseshakyo-tiiki@mie.email.ne.jp)



げんきくん こころちゃん
●伊勢社協マスコットキャラクター

「げんここ地域福祉通信」は、地域福祉情報をお伝えするコーナーです。

社協はげんきな
こころ応援します

げん

地域ささえあい活動セミナー

「こんな場所がほしい!まちの居場所づくり」を開催

時 令和3年11月29日 所 小俣図書館

第1部
居場所づくりに成功した
3団体から、活動のきっかけ・現在の様子を発表

北浜地区

北浜まちづくり会議 いただきます会

運営は、同じ町内の
同士で連携しています。
顔を知っている地域の
人が戸別に訪問すること
で、参加しやすくしてい
ます。
食事の前に、体操やス
トレッチをしています。



有緝地区

文教地区ふれあい・ いきいきサロン

生活支援サポーター養
成講座で、たまたま同じ
思いを持った3人が、偶然
同じ町内の人で、意気投
合して活動を始めました。
地域にある介護施設か
ら体操を教えてもらっ
たり、皇學館大学生との交
流もしています。



二見地区

集いの広場・ 光の街おひさま

新興住宅地でしたが、
高齢化が進み、横のつな
がり求めて居場所づく
りを始めました。「今回
は○○をしますよ!」では
なく、来てからのお楽し
みの「ミステリー遠足」
も実施しています。みな
なわくわくしていますね*

知っている顔・見える
関係だと、どちらも
安心して声を掛け
られますね!



ファシリテーター (講師)
浦田 宗昭さん

地域の学生や施設
など、多世代・多様
な人との関わりを持
つのも良いですね。

企画ありきではなく、
「当日までのお楽しみ!」
とは、新しい取り組みで
おもしろいと思います!

第2部 発表者と参加者で意見交換 「こんな居場所がほしい!」 どんな居場所がほしい?

講師・浦田さんからのアドバイス

ごちゃまぜサロン!
障がいのあるなし・
年齢関係なく、誰もが
気軽に来れる場所が
必要ですね。



気軽に行ける場所づくりは、実は難しいところもあります。それは人が集まると、価値観が違ったり、意見が食い違ったりすることがあるからです。しかし、それぞれの考えを尊重し、頭を柔軟にして、受け入れる気持ちが大切です。

空き家や空き地を
利用できたらいいで
すね。また、公園で
青空サロンもいいで
すねー月



認知症の人が、
初期の認知症の
人の相談にのる。
お互いに助け合い、役割
を持つのもいいですね。

「自分がずっと住んでいたい町・
居場所」を、自分たちでつくりま
せんか?お手伝いをさせていた
だきますので、いつでもご相談
ください。

